

都市再生整備計画 事後評価シート
上諏訪駅周辺地区

令和5年3月

長野県諏訪市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	長野県		市町村名	諏訪市	地区名	上諏訪駅周辺地区			面積	108.2ha			
交付期間	平成31(令和元)年度～令和3年度		事後評価実施時期	令和4年度	交付対象事業費	2,073百万円	国費率	45.6%					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路:柳並線道路整備事業 ・地域生活基盤施設:都市サイン整備事業 ・高次都市施設:地域交流センター 										
		提案事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業:旧東洋バルヴ諏訪工場跡地民間活力導入可能性調査 ・事業活用調査:上諏訪駅西口交通広場実態調査 										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	—		—			—					
		提案事業	—		—			—					
	新たに追加した事業	基幹事業	—		—			—					
		提案事業	—		—			—					
交付期間の変更	当初	平成31(令和元)年度～令和3年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響										
	変更	—	—										
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	上諏訪駅から諏訪湖までのアクセス時間	分	10	H30	7	R4		7	○	あり なし	柳並線道路整備事業により、上諏訪駅西口から諏訪湖まで直進することができるようになり、アクセス時間が短縮された。	
	指標2	上諏訪駅周辺市街地人口	人	1,732	H30	2,000	R4		1,847	△	あり なし	マンション建設により、マンションの立地する地区の人口は増加したが、それ以外の地区の人口が減少し、目標は達成されなかった。 ● 上諏訪駅周辺市街地人口 1,732人→1,847人(+6.6%) (参考) 諏訪市上諏訪地区の人口 19,443人→18,399人(△5.4%)	
	指標3	市民の満足度	ポイント	2.68	H30	3.00	R4		2.99	△	あり なし	「中心市街地」に対する市民満足度については、地域交流センター「諏訪市駅前交流テラスすわっチャオ」設置により市民の交流の拠点ができたことが満足度向上要因になった。中心市街地施策の市民からの期待値は高く、他の施策との相乗効果により、さらなる中心市街地活性化が望まれているところである。	
	指標4										あり なし		
指標5										あり なし			

	指標		従前値		目標値		数 値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		単位	基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1	交通体系の市民満足度	ポイント	2.66	H29			3.25			市民満足度調査のうち、都市基盤整備に関する項目。H30は柳並線道路事業が事業化していたため、従前値は事業化前のH29を使用。柳並線の竣工や、スマートIC等の整備が進んでいることが、満足度向上の要因と考えられる。	
	その他の数値指標2	諏訪1丁目上諏訪駅前の路線価	千円	58	H30			58			上諏訪駅周辺の整備に伴い、土地の魅力が上がれば路線価にも反映されるものとして選定。周辺が継続的に下落している中、当地点は下落がストップした。	
	その他の数値指標3	上諏訪駅周辺市街地人口のうち、年少(0~14歳)人口の割合	%	9.6	H30			10.9			市全体の年少人口割合が減少している中で、当地域の年少人口割合は増加した。全体人口も増加したため、人数も増加している。当該地域に若年層の居住が増えることは、地域の衰退に歯止めをかけるとともに、立地適正化計画の居住誘導の目的にも合致する。	
4)定性的な効果発現状況	<ul style="list-style-type: none"> 柳並線道路整備事業により、上諏訪駅西口から諏訪湖まで直進できるようになり、アクセス時間が短縮され、経路もわかりやすくなった。道路網の整備により、観光地としての魅力を高めることができた。 都市サイン整備事業により、観光客への経路案内に貢献するサインを設置した。観光地としての魅力を高めることができた。 地域交流センター「諏訪市駅前交流テラスすわっちゃオ」設置により市民の交流の拠点ができ、市民に活用されている。オープンから9か月後の令和2年2月に、来館者20万人を達成した。 旧東洋バルヴ諏訪工場跡地民間活力導入可能性調査をベースに「諏訪湖イベントひろば基本計画」がまとめられ、整備に向けた具体的な動きへの道筋をつけることができた。諏訪湖イベントひろばは、産業振興・市民交流・防災・観光の拠点として、早期の整備が市民及び産業界から期待されている。 上諏訪駅西口交通広場実態調査により、上諏訪駅西口交通広場整備に向けた基礎資料を得ることができた。今後、広場整備に係る基本計画策定へつなげる。 											
5)実施過程の評価			実施内容				実施状況				今後の対応方針等	
	モニタリング		—				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					
	住民参加プロセス		・柳並線道路整備事業実施にあたっての住民説明会及び意見交換会 ・地域交流センター整備にあたって、機能・整備内容を考える市民ワークショップの実施、施設名称の公募及び市民投票 ・旧東洋バルヴ諏訪工場跡地民間活力導入可能性調査における、民間事業者等へのアンケート調査及びヒアリング、市民からの提案募集				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● それぞれ、道路整備事業、施設整備、基本計画に反映された。	
	持続的なまちづくり体制の構築		・官民連携上諏訪駅周辺未来ビジョン策定会議において、エリアプラットフォーム検討及び未来ビジョンの策定 ・まちづくり実行者の発掘・組織化を目的とした会議「エキまちカイギ」を実施。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 未来ビジョン策定は令和4年度末までに実施。エキまちカイギは令和3年度に開始しており、今後も継続していく。	

様式2-2 地区の概要

上諏訪駅周辺地区(長野県諏訪市) 都市再生整備計画事業の成果概要									
まちづくりの目標		目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
○「まちの魅力と地域の絆の再発見」による上諏訪駅周辺地区の再生 ・交通結節点である上諏訪駅周辺の交通網の改善促進及び諏訪市の玄関口としてふさわしい景観、環境等を備えた都市機能の整備 ・住民活動や商業、観光などの魅力的な拠点機能の整備による上諏訪駅周辺地区の賑わいの再生 ・賑わいとともにより多様な交流機会の創出による、定住人口の増加とコミュニティの維持		上諏訪駅から諏訪湖までのアクセス時間	単位: 分	10	H30	7	R4	7	R4
		上諏訪駅周辺市街地人口	単位: 人	1,732	H30	2,000	R4	1,847	R4
		市民の満足度	単位: ポイント	2.68	H30	3.00	R4	2.99	R4
			単位:		H		R		R
			単位:		H		R		R
 <p>柳並線(基幹:道路事業)</p>				 <p>駅前交流テラスすわっチャオ (基幹:高次都市施設)</p>					
 <p>都市サイン(基幹:地域生活基盤施設)</p>									
まちの課題の変化		<ul style="list-style-type: none"> ・柳並線道路整備及び都市サイン整備により、上諏訪駅から諏訪湖までのアクセス道路が開通し、徒歩及び自動車による移動の利便性が増した。 ・民間事業者の再開発と連携した拠点整備として、上諏訪駅前の複合商業施設「アーク諏訪」がオープンした。令和元年5月に「アーク諏訪」内に「駅前交流テラスすわっチャオ」が開所したことで、人が集まりやすくなった。 							
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)		<ul style="list-style-type: none"> ・上諏訪駅周辺を訪れた人が周辺の店舗を回遊するよう、上諏訪駅前の再開発との相乗効果発揮を図る。 ・地域活性化の動きを支援するとともに、公民連携のまちづくりを推進しまちづくりに関わる人の増加を図る。 ・上諏訪駅西口交通広場の整備の検討を進め、使いやすい駅周辺を目指すとともに、商業の活性化により駅周辺の魅力向上を図る。 							